



NURSING

KAGOSHIMA [看護かごしま]



<http://k-kango.jp>

2021
Spring
vol.183



Photo: 〈上〉フラワーパークチューリップ祭り, 〈左下〉噴煙をあげる桜島, 〈下中央〉池田湖の菜の花畑から望む開聞岳, 〈右下〉薩摩川内市わんぱく広場の桜
写真提供: 的場浩二、他

Contents

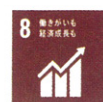
- ◆ 新年度を迎えて..... 2
- ◆ 令和3年度 通常総会について..... 3
- ◆ 日本公衆衛生協会会長賞受賞.....15
- ◆ 寄付金贈呈.....15
- ◆ 実習指導者講習会に参加して.....16
- ◆ 私のセカンドキャリア.....17
- ◆ 教育部よりお知らせ.....18
- ◆ 地区だより【出水地区】【大島地区】.....19
- ◆ ナースセンターだより.....21
- ◆ 理事会報告.....24



看護の力で健康な社会を!



住民の健康を支える
看護モデルの確立



看護職のディーセント・ワーク
(働きがいのある
人間らしい仕事)の推進



可能性の拡大:
より自律した専門職へ

HelloKitty

©1976, 2020 SANRIO CO., LTD. ©

新年度を迎えて

公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 田畑千穂子



花々が色鮮やかな季節となりました。鹿児島県看護協会員の皆様には、日頃より協会事業へのご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

待ち続けたワクチン接種が開始され、本県でも医療者から始まり、高齢者には4月下旬以降の予定とされております。ワクチン接種施設として携わって下さっている多くの看護師の皆様には心から感謝申し上げます。不足する看護師確保に向けては、県と共に、潜在看護師の方々に呼びかけております。様々な形でワクチン接種事業を支援しながら“我が町の看護師”として看護の心を届けてまいりましょう。そして、次なる流行期への備えを進めて参りましょう。

3月26日（金）、中村かおり副知事が退任のご挨拶に来訪されました（写真）。偶然にも、鹿児島地区の評議委員会に出席中の福島寿美代地区長にも同席頂きました。鹿児島県女性団体連絡協議会主催の第50回記念大会の講演など本県への多大なる貢献のお礼に対し、中村かおり副知事より「このコロナ禍、鹿児島県看護協会の皆様は守り神的存在でした」と嬉しい言葉を頂きました。



退任のご挨拶（中村かおり副知事）

さて、2021年度はいよいよ「研修管理システム（manaable: マナブル）」が5月よりスタートいたします。政府の「IT導入補助金2020」に申請しましたところ、幸いにも交付金対象に採択され、いいタイミングでの研修管理システムの稼働となりそうです。会員・非会員の個々の問い合わせには丁寧な説明に努めてまいりますので、“マナブル”の運用へのご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

本年度の鹿児島県看護協会通常総会は、5月29日（土）本会研修会館3階で9時30分より開催予定です。午後は、四職能委員会合同集会として、公益社団法人日本看護協会副会長の齋藤訓子氏を迎え「人生100年時代の看護職の継続教育」と題し、ご講演頂きます。本年度の重点事項（案）は、**①地域における健康危機管理体制の強化、②地域包括ケアを支える看護提供体制の推進、③看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進、④看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進、⑤組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増**、の5項目です。委託事業では、地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業の推進、看護師等養成所実習補完事業の推進、障害者支援施設等の感染防止のための相談・支援等事業の推進、訪問看護供給体制確保推進事業などを挙げました。また、令和4年に公益社団法人設立10周年の節目にあたり「鹿児島県看護協会史Ⅲ」の記念誌発刊に向けた準備をすすめてまいります。

今年度も皆様から様々なご意見をいただきながら本会の事業をすすめてまいります。そして、他団体や行政、地域とも連携を深め、県民の健康生活の向上につながるように活動してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

|| 令和3年度 通常総会について ||

令和3年度 通常総会プログラム

- 9:00 受付
9:20 オリエンテーション
9:30 開 会
 物故会員への黙禱
 会長挨拶
 来賓祝辞
9:45 総会開会
 議長団の選出
 議事録署名人選任
9:50 審 議
 議 題
 第1号 令和2年度事業報告書の内容報告の件
 第2号 第一号議案 令和2年度収支決算報告(案)及び監査報告の件
 第3号 第二号議案 令和3年度改選役員及び推薦委員の選出の件
 第4号 第三号議案 令和4年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出の件
 第5号 令和3年度事業計画書の内容報告の件
 第6号 令和3年度収支予算報告の件
 令和3年度 選挙管理委員任命
11:20 新旧役員挨拶
11:30 閉 会

令和3年度 四職能委員会合同集会プログラム

- 12:40 受付
12:55 オリエンテーション
13:00 開 会 会長あいさつ
13:10 特別講演 「人生100年時代の看護職の継続教育」
 ～コロナ世代とカリキュラム改正の影響を考える～
 講師 公益社団法人日本看護協会 副会長 齋藤 訓子 氏
14:10 休 憩
14:20 職能委員長による活動発表
 テーマ「コロナ禍における看護職の教育を考える」
 保健師職能委員長 田中 みゆき
 助産師職能委員長 湯山 勝美
 看護師職能委員長 五味 靖
15:10 まとめ 鹿児島県看護協会 副会長
15:20 閉 会

総会要綱及び地区集會要綱の発送について

総会要綱及び地区総会要綱は、個人会員は全員、勤務先のある方は施設ごとに希望数のみ配布しております。

今年は令和元年度末にお伺いしました希望数を施設へ発送予定です。追加等ご希望の施設は当協会までご連絡ください。なお、新規施設には人数分をお送りいたします。

第一号議案 令和2年度収支決算報告（案）及び監査報告の件

令和2年度決算については、監事の監査を受けたうえで理事会（5月14日）の承認を経て、令和3年度通常総会（5月29日）に議案として提出します。（資料は当日会場で配布）

なお、理事会の承認を受けた後、決算の概要をホームページに掲載します。

第二号議案 令和3年度改選役員及び推薦委員の選出の件（案）

（理由）役員・推薦委員の任期終了により、定款及び定款施行細則に基づき、役員・推薦委員の選出を求める。

令和3年度 役員候補者					
役職名	定数	改選	氏名	現・新	
副会長	1	1	丸目 まり子	新	
常任理事	1	1	林 恵子	新	
保健師職能理事	1	1	小田 房子	新	
看護師職能Ⅰ理事	1	1	谷川 智子	新	
看護師職能Ⅱ理事	1	1	柳田 千草	現	
地区理事	南薩地区理事	1	1	堂園 千代子	新
	川薩地区理事	1	1	久保田 祥子	新
	始良伊佐地区理事	1	1	寺師 真理子	新
	大島地区理事	1	1	正岡 ゆかり	新
監事	1	1	永山 広子	現	
監事	1	1	岩重 洋一	現	

令和3年度 推薦委員候補者		
職能名	氏名	現・新
保健師	笹原 留美	新
助産師	井上 尚美	現
看護師	中野 まゆみ	新
	安藤 かおり	新
	尾崎 加代子	新
	宮田 美穂	新
	福永 香	新

令和3年度 役員候補者				
候補者紹介	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
副会長	丸目 まり子	前 鹿児島県立北薩病院	始良伊佐地区長 2年間 始良伊佐地区副地区長 1年間 南薩地区長 1年間 南薩地区副地区長 1年間	この度、副会長の推薦を受けました。臨床の看護管理を通し、コロナ禍の状況において、医療、介護、福祉の現場で働く多くの看護職の力を実感し、また連携の重要さを痛感した1年でした。あらゆる現場で働く看護職の皆様方の力となれるよう、会員の皆様と共に考え、協会活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いたします。
常任理事	林 恵子	前 鹿児島市立病院	副会長 1年間 鹿児島地区教育委員 2年間 認定看護管理者教育運営委員 5年間	昨年度まで、総合病院の看護管理者として人材育成や地域医療連携の推進に取り組んできましたが、この度、常任理事としての推薦を受けました。今までの経験を活かして、会員の皆様が協会に求めているあるべき姿と一緒に模索していきたいと思ひます。
保健師職能理事	小田 房子	始良・伊佐地域振興局 保健福祉環境部 (始良保健所)	なし	この度、保健師職能理事の推薦を受けました。会員の皆様のご指導、ご支援を頂きながら、保健師活動がよりよく実践できるように、取組みを推進したいと思ひます。どうぞよろしくお願いたします。
看護師職能Ⅰ理事	谷川 智子	医療法人クオラ クオラリハビリテーシ ョン病院	川薩地区理事 6年間 卒後研修に向けての検討委員 2年間 認定看護管理者教育運営委員 6年間 日本看護協会-慢性期看護-学術集会準備委員	この度、看護師職能Ⅰの推薦を受けました。皆様の課題を把握し、看護活動がよりよく実践できますように、他の職能理事とも連携を図り、取り組んでまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ致します。
看護師職能Ⅱ理事	柳田 千草	びっぐすまいる訪問看護 ステーション	訪問看護推進委員 2年間 ナースセンター運営委員会 1年間 川薩地区公益委員 2年間 川薩地区副地区長 2年間 看護師職能Ⅱ委員 1年間	この度、看護師職能Ⅱ理事の2期目となる推薦を受けました。「生活の中で行う看護」が、労働者・療養者のリスク対策を行いながら、社会の要請に応えていけるよう、取り組んで参りたいと思ひます。

南薩地域理事	堂 園 千代子	独立行政法人国立病院機構指宿医療センター	医療・看護安全対策検討委員会 半年間	この度、南薩地区理事の推薦を受けました。地域のニーズを把握して、会員の皆様にご指導ご支援を頂きながら、看護協会の重点事項への取り組みを行って参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。
川薩地区理事	久保田 祥子	薩摩郡医師会病院	川薩地区 公益委員 4年間 川薩地区 教育委員 4年間 川薩地区 副地区長 2年間	この度、川薩地区理事の推薦を受けました。不安はありますが、貴重な機会を頂いたとらえ、皆様のご協力を頂きながら役割が果たせるように頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。
始良伊佐地区理事	寺 師 真理子	鹿児島県立北薩病院	教育委員 2年間 査読委員 1年間 医療・看護安全対策検討委員3年間 南薩地区長 1年間 始良伊佐地区副地区長 1年間	この度、始良伊佐地区理事の推薦を受けました。コロナ禍の大変な時期ではありますが、ピンチをチャンスに変え、地域のニーズに応えられるよう、皆様の協力を得ながら地区活動に取り組んでいきたいと思ひます。
大島地区理事	正 岡 ゆかり	鹿児島県立大島病院	南薩地区長 1年間 大島地区長 1年間	この度、大島地区理事の推薦を受けました。会員の皆様のご協力をいただきながら、地区活動に取り組んで参りたいと思ひます。微力ながら役割が果たせるよう頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
監事	永 山 広子	鹿児島県後期高齢者医療広域連合	保健師職能委員会委員 2年間 南薩地区支部書記 2年間 大隅地区支部教育委員 2年間 日本看護協会保健師職能委員九州地区担当 4年間	この度、監事として2期目の推薦を受けました。感染症や災害等の健康危機管理を含めて、看護職能団体に求められる役割が益々重要となつてきている中、微力ではありますが、任務を果たせるよう努力して参ります。
	岩 重 洋一	外部からの監事 (公認会計士・税理士)		世界的なコロナ禍という災禍に見舞われながらも、我が国の感染者数、医療機関等のひっ迫状況が低位にとどまっていることは、ひとえに医療、看護に従事される皆様のご努力に拠るところが大きいと思ひます。微力ながら何がしかのお手伝いをさせていただければ幸いです。
推薦委員 (保健師)	笹 原 留美	南薩地域振興局保健福祉環境部(加世田保健所)	川薩地区 地域ケアサービス委員 2年間	この度、推薦委員として推薦をうけました。コロナ禍においてなお、看護人材は“宝”です。貴重な機会を頂いたことに感謝し、推薦委員としての役割を果たせるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。
推薦委員 (助産師)	井 上 尚美	鹿児島大学医学部保健学科	助産師職能委員 3年間 学会委員 2年間 実習指導者講習会講師・指導者 10年間	この度、推薦委員として推薦を受けました。皆様のご協力を頂きながら推薦委員としての役割が果たせるように努めて参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。
推薦委員 (看護師)	中 野 まゆみ	徳田脳神経外科病院	なし	初めての事で不安ばかりですが、皆様の御指導を頂いて責務を果たしてまいりたいと思ひます。
	安 藤 かおり	霧島市医師会医療センター	平成29年度選挙管理委員 1年間	この度は、大変貴重な機会を頂きました。初めての経験であり、不安でもありますが、皆様のご指導、ご協力を頂きながら、委員としての役割が果たせるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。
	尾 崎 加代子	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター	なし	今回、貴重な機会を頂き、初めての経験で不安ですが、委員として役割を果たせるよう頑張りたいと思ひます。
	宮 田 美穂	いづろ今村病院	なし	初めての経験で不安もありますが、推薦委員としての役割を理解し活動に取り組んで参りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。
	福 永 香	川内市医師会立市民病院	なし	初めての経験であり、不安もありますが、皆様のご指導を頂きながら委員としての責務を果たしてまいります。よろしくお願ひいたします。

第三号議案 令和4年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出（案）

日本看護協会定款並びに定款細則では、都道府県看護協会に委託して、代議員及び予備代議員の選出をすることとなっている。

日本看護協会の代議員数は750名であり、都道府県ごとに正会員数に応じた割合の代議員を選出することになっており、鹿児島県看護協会の定数は12人であるので、代議員12人と予備代議員12人の選出について提案する。

なお、選出された者は、令和4年度日本看護協会通常総会に出席し、鹿児島県看護協会選出の代議員及び予備代議員（代議員が欠席する場合に出席）として議決権を行使するものである。

令和4年度 代議員候補者		
	氏名	施設名
代議員 (12名)	小田 房子	始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 (始良保健所)
	湯山 勝美	鹿児島市立病院
	谷川 智子	クオラリハビリテーション病院
	柳田 千草	びっぐすまいる訪問看護ステーション
	江口 貴子	社会医療法人義順顕彰会種子島医療センター
	加藤 詩子	社会医療法人博愛会 相良病院
	若杉 明香	医療法人杏林会 丸田病院
	下舞 佳美	社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院
	石澤 淳子	社会医療法人昂和会 内山病院
	加藤 まりえ	独立行政法人国立病院機構南九州病院
	前田 由香里	医療法人社団春陽会 春陽会中央病院
	泉 弘子	鹿児島県立大島病院

令和4年度 予備代議員候補者		
	氏名	施設名
予備代議員 (12名)	松山 智美	鹿児島県子ども総合療育センター
	茶園 寛美	医療法人愛育会 愛育病院
	尾方 智恵子	公益財団法人慈愛会 今村総合病院
	吉永 とも子	特別養護老人ホームシルクロード七福神
	牧瀬 弓子	医療法人三州会 大勝病院
	岩下 邦子	公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院
	有田 みどり	医療法人菊野会 菊野病院
	久々湊 智子	川内市医師会立市民病院
	藤崎 紀子	出水総合医療センター
	小川 美智子	医療法人柏葉会 水間病院
	近間 眞由美	医療法人社団春陽会 春陽会中央病院
	里島 千恵子	大島郡医師会病院

令和3年度 選挙管理委員（議長の任命）

選挙管理委員会は、定款施行細則第25条により設置されており、選挙及び選挙管理委員会に関する規程第5条により、11人をもって組織し、各地区長が推薦し、議長が任命することとなっている。任務は、同規程第7条により、選挙に関する公示、立候補又は立候補届出の受理、立候補者及び推薦候補者の公示、投票及び開票の管理等である。

なお、これらの業務を円滑に行うため、任期は、令和3年5月30日（総会の翌日）から令和4年度総会の当日までとする。

令和3年度 選挙管理委員会名簿			
	地区名等	氏名	施設名
1	鹿児島	丸田 正隆	アクラス中央病院
2		野崎 尚子	喜入地区保健センター
3		福永 千琴	社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院
4	南薩	野田 健一郎	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
5	川薩	杉安 さつき	医療法人松翠会 森園病院
6	出水	貴島 真奈美	出水総合医療センター
7	始良伊佐	住吉 潤一郎	医療法人慈和会 大口病院
8		馬場 恵里	医療法人七徳会 大井病院
9	大隅	桑俣 修一	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院
10		上大 蘭知子	垂水市立医療センター垂水中央病院
11	大島	世門 奈穂美	名瀬徳洲会病院

令和2年度 事業報告

令和2年度は、定款第4条に基づく6つの事業や重点事業に加え、新型コロナウイルス感染症対策等の事業に取り組んだ。

1. 重点事業

- 1) 地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の推進
- 2) 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
- 3) 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進
- 4) 組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増

2. 令和2年度におけるトピックス及び主な新規取り組み

- 1) 地域の医療体制確保のための看護職員の派遣調整事業の実施
 - ①代替職員及び代替職員の必要な施設等の把握とマッチング
 - ②宿泊療養施設やクラスター発生時の看護職員の派遣に関する支援
 - ③代替看護師等に対するスキルギャップ研修の実施
 - ④新型コロナウイルス感染症対策に関する看護職の支援体制の構築
- 2) 看護師等養成所実習補完事業の実施
- 3) 「看護の日・看護週間制定30周年・ナースンゲル生誕200周年記念イベント（Nursing Now）：看護の力で未来をつくる」のWeb参加
- 4) Nursing Now フォーラム・イン・ジャパンへWeb参加
- 5) 鹿児島市・鹿児島青年会議所主催のSDGs周知活動に参加
- 6) 教育環境の整備（インターネット導入など）

3. 主な新規取組

- 1) 訪問看護供給体制確保推進事業
 - (1) 訪問看護人材確保対策検討事業
 - ①訪問看護人材確保、育成及び訪問看護提供体制等の検討
 - ②新卒等訪問看護師の教育プログラムの作成
 - (2) 医療機関による訪問看護提供状況実態調査事業
- 2) 訪問看護ステーションの機能強化（運営委員会設置）
- 3) 医療的ケア児への看護供給体制の推進
- 4) 地域包括ケア進捗状況と課題の検討
- 5) セカンドキャリア等の人材確保の在り方の検討
- 6) 地域におけるナースセンター事業の拡大の検討
- 7) 特定行為研修修了者の実践・活動支援（交流集会の開催）
- 8) 認定看護管理者サードレベルの開催に向けた準備
- 9) Nursing Now キャンペーン（広報）
- 10) 研修管理システムの整備
- 11) 基礎教育を考える会の開催

2021 年度重点事業について

少子高齢化社会の人口・疾病構造を見据えた社会保障制度改革は、病床機能分化・連携、地域包括ケアシステムの構築、医療従事者の確保・勤務環境改善等、2025 年に向けていずれも大詰めの段階に差し掛かっています。また、看護の対象は、従来の枠組みを超えて多様化し、あらゆる場、あらゆる人に対する良質な看護提供が求められ、医療的ケア児等、社会的課題とされている領域でも新たな看護のニーズが年々増加しています。鹿児島県は令和3年3月に「鹿児島県看護人材確保計画」を策定し、看護人材の確保・育成機関との連携協力を図るとともに、関係機関の主体的な取り組みを基本指針に位置付けております。

さて、この一年、新型コロナウイルス感染症対策では、日看協の地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業の委託を受け、宿泊療養施設や医療機関における院内感染防止への対応に尽力してきました。県民の期待に応えるために昼夜を問わず看護をつなぎ、離島を含む県内の医療機関の機能を維持に貢献できたことは、潜在看護師や就業中の全ての看護職の総力であったと考えます。

そこで、2021 年度の重点事業では、一番目に「地域における健康危機管理体制の強化」をあげ、昨年度の4つの重点事業を踏襲し継続的にすすめることとしました。関係団体や行政との連携をさらに強化しながら、地域医療を担う看護職の皆様をご支援してまいります。会員の皆様には、本会の重点事業を含む様々な事業活動を注視して頂ければと思います。今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

令和3年度重点事業

1. 地域における健康危機管理体制の強化★
 - 1) 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業の推進 ★
 - 2) 看護師等養成所実習補完事業の推進 ★
 - 3) 災害発生時における看護支援活動のあり方の検討 ★
2. 地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
 - 1) 訪問看護人材育成確保推進事業の推進 ★
 - 2) 医療と介護・福祉をつなぐ看護職の連携強化
 - 3) 介護施設の看護機能の強化
 - 4) 地区別活動の推進とネットワークの強化
3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
 - 1) 「就業継続が可能な看護職の働き方」の普及・推進 ★
 - 2) ナースセンターの機能（人材確保・届け出制度・再就業セミナー事業等）の強化
 - 3) 地域における看護職員確保対策の検討 ★
 - 4) 看護職の働き方改革の推進
4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進
 - 1) 看護基礎教育の充実に向けた取り組み
 - 2) 看護職のクリニカルラダーを活用した看護実践能力強化
 - 3) 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進
 - 4) 認定看護管理者サードレベルの設置に向けた準備
 - 5) 「Nursing Now キャンペーン」事業の推進
5. 組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増
 - 1) 研修管理システムの稼働 ★
 - 2) 会員情報管理システム（ナースシップ等）広報及びシステム管理体制の強化
 - 3) 公益社団法人10周年記念誌発行の検討 ★

令和3年度事業計画（議題第6号）

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びにその公益目的事業の推進に資するための事業等を7つの地区と連携し、次のとおり行う。

○事業（定款第4条）

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

○主な新規の取組

1. 障害者支援福祉施設等の感染防止のための相談・支援等事業の推進（新型コロナウイルス感染症関連）
2. 災害発生時における看護支援活動のあり方の検討
3. 訪問看護人材育成確保推進事業（訪問看護師の人材確保検討委員会、訪問看護師による出前研修）
4. 母子支援のための地域包括ケアシステムの推進
5. 就業継続が可能な看護職の働き方の普及・推進
6. 地域における看護職員確保対策の検討
7. 看護業務の効率化・生産性向上のための先進事例の普及
8. 研修管理システムの稼働
9. 事業推進部の設置
10. 公益社団法人10周年記念誌発行の検討

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規

項目	内容	開催委員会等
1.看護教育制度に関する情報収集、広報 1) 看護基礎教育について	a) 日本看護協会理事会出席 b) 厚生労働省審議会等の動向把握 c) 看護師基礎教育4年制化の推進 d) 看護師等養成所実習補充事業	・業務執行理事
2) 保健師・助産師教育大学院化に関すること	a) 保健師教育大学院に関する情報収集	・業務執行理事
3) 准看護師への支援	a) 進学支援 b) 研修支援 c) 関係機関団体との連携 d) 情報収集、地区等での研修支援	・職能委員会 ・業務執行理事 ・地区長
4) 看護教員養成講習会について	a) 県への要望 b) 専任教員継続研修 c) 看護基礎教育と継続教育の連携強化 d) 行政・看護基礎教育機関との連携	・業務執行理事 ・業務執行理事 ・職能委員会 ・業務執行理事
2. 継続教育の充実 1) 県協会研修会の企画と実施 ① 一般研修 (衛星放送、インターネット配信含む) 重点3	a) 教育研修事業の企画、実施 b) 教育研修事業の改善・検討(研修毎のアンケート調査をもとに) c) クリニカルラダーレベル研修の充実	・教育委員会 ・各地区長
② 職能委員会企画の研修 (県委託含む)	a) 保健師研修会：管理期等研修、新任期・中堅期研修 b) 助産師研修会： アドバンス助産師交流研修会、産科管理者研修 新人助産師合同研修会 c) 准看護師研修会 d) 在宅領域、介護・福祉施設等で働く看護師、管理者研修会 e) 四職能委員会合同研修会 コロナ禍での看護職の教育、地域と連携したケア構築体制	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 I ・看護師職能委員会 II
③ 県受託・補助研修	a) 実習指導者講習会 b) 特定分野における実習指導者講習会 c) 専任教員継続研修(重複) d) 高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修 e) 訪問看護師養成研修(養成(eラーニング)・入門コース) (eラーニング受講修了者の受入) f) 看護教育の質の向上研修 g) 就業相談員育成研修 h) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 i) 看護職員認知症対応力向上研修 j) 潜在助産師再就業支援セミナー	・四職能委員会 ・教育委員会 ・業務執行理事 ・ナースセンター ・業務執行理事 ・ナースセンター ・教育委員会 ・助産師職能委員会
2) 地区研修の推進	a) 会員・非会員への研修支援	・地区長
3) 地区研修の充実	a) 地区での研修の企画・実施 b) 地区内でのブロック別研修の実施	・地区長
4) 認定看護師の活用・支援	a) 研修講師及び現場支援における認定看護師の活用	・業務執行理事

項目	内容	開催委員会等
3 認定看護管理者教育 1) ファーストレベル・セカンドレベル教育事業 2) サードレベル教育事業 重点3	a) ファーストレベル教育企画・運営 b) ファーストレベル修了生支援 a) セカンドレベル教育企画・運営 b) セカンドレベルフォローアップ研修 a) サードレベル教育の受講促進 b) サードレベル研修会令和4年度開講に向けた準備	・認定看護管理者教育運営委員会 ・業務執行理事 ・認定看護管理者教育運営委員会 ・学会委員会 ・教育委員会 ・業務執行理事
4 保健看護研究学会に関する事業	a) 鹿児島県保健看護研究学会の開催 b) 看護研究の取組み c) 県内施設の研究支援体制の実態調査 d) 看護研究支援員制度に関する検討 ★ e) 日本看護学会の開催案内	・業務執行理事 ・認定看護管理者教育運営委員会 ・学会委員会 ・教育委員会 ・業務執行理事

2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	内容	関係委員会等
1 働き続けられる職場づくり 1) 「ワーク・ライフ・バランス」の推進 2) 病院・施設責任者への働きかけ 3) 地域における看護職員確保対策の検討 ★ 4) 介護領域における看護機能の充実 重点1 5) 看護職の卒後臨床研修制度の推進 ①教育担当者フォローアップ研修 ②実地指導者研修 ③新人看護職員多施設合同研修 ④新人助産師合同研修 6) 看護業務の効率化の推進 7) セカンドキャリアに向けた支援	a) ワーク・ライフ・バランスの推進・広報 b) 医療勤務環境改善支援センターと連携したWLBの推進 a) 関係者への労務管理研修 b) 働きやすい組織風土作り c) 労働と看護の質データベース事業(DINQL)の推進 d) 就業継続が可能な看護職の働き方の普及・推進 ★ a) 県の調査結果を踏まえ、領域偏在対策、地域偏在対策の検討 b) 看護職の労働移動支援の検討 a) 高齢者ケア施設で働く看護管理者研修 b) 介護施設の看護管理者研修 c) 介護施設の看護師研修 d) 介護施設施設への講師派遣 e) 介護施設における看取り研修他 a) プロジェクトチームによる研修実施 ・各施設へ: 研修体制の整備への支援 ・関係機関団体との連携 ・地域事業との連携、全地区で開催 a) 看護業務の効率化・生産性向上のための先進事例の情報収集及び普及 ★ a) セカンドキャリア研修会 ★	・職場環境改善委員会 ・4職能委員会 ・業務執行理事 ・業務執行理事 ・地区長 ・業務執行理事 ・職場環境改善委員会 ・業務執行理事 ・ナースセンター ・看護師職能委員会 II ・新人研修プロジェクトチーム ・助産師職能委員会 ・職場環境改善委員会 ・業務執行理事 ・職場環境改善委員会
2 看護職確保対策の推進(県委託) 1) 再就業相談事業 ①看護職員就業相談事業 2) 潜在看護師等就業支援 ①離職者届出制度への対応 3) ナースセンターの強化・利用促進 ①第6次NCCSの広報・活用 重点3 ②アンケート結果からの事業推進 4) 助産師出向及び研修支援事業 5) 小・中・高校生への支援	a) 看護師等無料職業相談、紹介 b) 看護職員需要施設実態調査 c) 地区のハローワークでの就業相談 a) 離職看護師の届出制度の活用 b) 再就業支援セミナー開催 c) 再就業技術支援セミナーの開催 d) 再就業応援カフェの開催 e) 人材確保活用対策セミナーの開催 f) 潜在助産師再就業支援セミナー(重複) g) セカンドキャリア支援 a) 看護学校・養成所訪問 b) ハローワークかごしまでの相談 c) ナースセンター便りの充実 d) 中・高校の進路指導教員との連携 e) 職業紹介に関する関係機関との連絡調整 f) ナースセンター事業運営委員会の充実 a) 定年を控えた看護職の再就業支援(研修・交流会) a) 助産師地域偏在の改善と助産師実践能力の強化 b) クリニカルラダーレベルⅢ認証制度の推進 a) 進路支援(看護への道)出前授業 みんなで話そうー看護の出前授業 b) 性教育・命の授業等の実施 c) 性教育に関する指導者育成・レベルアップ研修会	・ナースセンター ・ナースセンター ・ナースセンター ・職場環境改善委員会 ・ナースセンター ・職場環境改善委員会 ・業務執行理事 ・助産師職能委員会 ・ナースセンター・地区長 ・看護の日・週間行事実行委員会 ・性教育推進事業支援委員会

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項 目	内 容	関係委員会等
1 看護業務に関する看護の質の保証の推進 1) 特定行為に係る研修制度の推進	a) 看護業務の整理・役割拡大、他職種との連携など 特定行為研修制度の広報、 指定研修機関・協力病院の確保 b) 関係機関との連携 c) 特定行為研修に関するシンポジウムの開催 d) 認定看護師の特定行為研修受講の推進	・業務執行理事
2) 看護業務に関する検討	a) 他職種との役割分担・連携について b) 地区における研究・発表 c) 看護工夫展の開催	・教育委員会 ・職場環境改善委員会 ・地区長
3) 看護師の資格を活かした社会貢献	a) 看護職有償のボランティアネットワークの推進	・事務局 ・業務執行理事・各地区役員
2 職能委員会活動 1) 保健師のキャリアパスの構築 2) 助産師ラダーの推進 3) 看護師ラダーの推進	a) 職能独自の問題の検討・提言 労働環境、業務整理、3職能の役割拡大等 新人研修、基礎教育のあり方検討 b) 地区との連携強化	・職能委員会
3 実態把握	a) 国及び日看協の統計等の情報収集・分析 b) 看護部長等のメーリングリストの活用 c) 各地区への訪問 d) 県内病院・診療所が実施している訪問看護実態調査結果の周知	・業務執行理事 ・各委員会 ・業務執行理事
4 県等への要望活動	a) 予算要望書の提出 b) 看護師養成課程に関する県への事業提案	・業務執行理事

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項 目	内 容	関係委員会等
1 県民の健康づくり推進に関する事業 重点1 1) 生活習慣病予防事業及び介護予防事業対策への取り組み ・CKD予防 ・認知症予防 ・たばこ対策の推進と普及	a) 関係機関の連携会議等への参加・協働 体育の日健康づくりイベント参加 b) 健康相談、計測等 c) 「まちの保健室」の開催（地区事業含む） d) 他団体との連携 e) 広報活動	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 ・ナースセンター ・看護の日・週間行事実行委員会 ・各地区長 ・事業担当者 ・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 ・業務執行理事
2) 子供・高齢者虐待予防対策への取り組み	a) 関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席 b) 施設従事者の研修等	・業務執行理事
3) 生涯を通じた女性の健康支援	a) 関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席	
4) がん対策支援	a) 関係機関団体との連携・委員の推薦 b) 普及啓発運動 c) 研修会の開催 d) イベント活動への参加:ピンクリボン月間 「つながる想いinかごしま」への協力	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 ・業務執行理事
5) 感染症対策支援	a) 関係機関団体との連携 b) 新型インフルエンザ計画に基づく訓練 c) 新型コロナウイルス感染症に関する感染予防対策・支援体制の推進(重複) ★	・業務執行理事
6) 医療・看護安全に関する支援	a) 関係機関団体との連携 b) 看護110番相談の実施 c) 事故調査制度に係る相談支援	・業務執行理事
7) 地域医療連携計画・地域医療構想への参加	a) 行政(県・市)の会議参加 b) 関係機関との連携	・保健師職能委員会 ・地区長
8) 難病・障害者支援	a) 関係機関との連携・会議等への出席 b) 障害程度区分認定審査会委員の推薦	・保健師職能委員会 ・業務執行理事
9) 自殺対策	a) 自殺予防街頭キャンペーン参加	・業務執行理事
2 次世代育成支援 1) 次世代育成支援事業の推進	a) 思春期対策への取り組み ・性教育授業の推進 b) 啓発活動推進 c) 関係機関との連携	・助産師職能委員会 ・性教育推進事業支援委員会 ・4職能委員会 ・業務執行理事

項 目	内 容	関係委員会等
3 地域保健活動の推進 1) 地域ニーズに応じた保健活動	a) 保健活動の充実、スキルアップ b) 従事者間のネットワークの強化 九州ブロック会議、保健師長会など c) 保健師活動指針の活用	・保健師職能委員会
4 介護保険制度の適切な運用の推進 1) 介護保険事業の推進	a) 関係機関団体との連携・協力 b) 介護認定審査委員の推薦	・業務執行理事
5 医療介護の連携 重点1	a) 地域での看看連携事業及び多職種連携事業の推進 b) 他職種連携研修等への参加 c) 看護職連携推進事業	・4職能委員会 ・業務執行理事 ・地区長
6 地域包括ケアシステムの構築 重点1	a) 看護職の視点からの情報発信 b) 関係機関団体との連携 c) 市町村の地域包括ケアシステム構築への看護の役割発信 d) 地域での介護予防・重症化予防対策への取組 e) 母子支援のための地域包括ケアシステムの推進 ★	・地区長 ・業務執行理事 ・4職能委員会
7 訪問看護事業 1) 訪問看護相談支援事業 ① 訪問看護に関わる総合相談の対応・体制整備 ② 訪問看護に関わる情報収集 ③ 訪問看護の質の向上 2) 「訪問看護ステーションかごしま」に関する事業 ① 事業の適正運営・ICT化 ② 経営基盤の強化 ③ 広報活動(地域住民、会員・会員外への事業紹介) ④ ネットワークづくり 3) 居宅介護支援事業所に関する事業 ① 居宅介護支援事業所の適正運営 ② 関係機関・関係団体との連携協力 4) 訪問看護供給体制確保推進事業 重点1	a) 訪問看護相談支援センターの継続 b) 訪問看護研修支援 c) 診療報酬改正などの相談 d) 地区での訪問看護研修支援 a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護ステーションかごしまの機能強化(運営委員会での検討) c) 訪問看護の質・技術の向上・ICT化 d) 関係機関・関係団体の連携・協力 e) 看護師・看護学生・訪問看護ステーション・医学生の実習受け入れ f) 地域のニーズの把握 g) 保険外サービスの提供 a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 介護保険制度改正に関する情報収集 c) ケアマネジャーの質・技術向上 a) 訪問看護師の人材確保・育成及び訪問看護提供体制等の検討 b) 訪問看護に係る調査結果を踏まえた医療機関・事業所間の意見交換・交流会等の実施 c) 「新卒訪問看護師教育プログラム」の周知活動 d) 訪問看護講師養成研修会受講者等による出前研修 e) 訪問看護総合支援センターに関する検討	・訪問看護ステーション ・訪問看護ステーション ・業務執行理事 ・訪問看護ステーション
8 医療看護安全に関する事業 1) 医療・看護安全対策に関する情報収集 2) 医療安全管理者養成研修 3) 関連機関団体との連携促進	a) 地域における取り組みに関する情報収集と支援 ・医療安全ネットワーク会の開催 b) 日本看護協会関係会議への参加 a) 医療安全管理者の養成と質の向上 (e-learningの導入 他職種の研修受け入れ) b) 医療安全研修(他職種の研修受け入れ) a) 医療事故調査制度支援団体等協働研修会の開催 b) 院内医療事故調査実施に伴う調査支援員の派遣 c) 医療事故調査支援団体の周知	・地区ネットワーク会 ・医療・看護安全対策検討委員会 ・医療・看護安全対策検討委員会 ・業務執行理事 ・医療事故調査支援委員
9 災害時における活動体制の推進事業 1) 活動体制等の整備 2) 災害看護に関する研修の企画実施 3) 災害訓練 4) 救護活動	a) 災害対応マニュアルの周知 b) 災害支援ナース登録の推進 c) 支援活動に必要な物品の整備 d) 事業継続計画の見直し e) 災害発生時における感染対策を視野に入れた看護支援活動のあり方の検討 ★ a) 災害看護研修の地区研修を開催 b) 災害支援ナース育成研修part1、part2研修 c) 関係機関との連携 a) 日本看護協会・鹿児島県・鹿児島市等との合同防災訓練への参加 b) 県医師会・歯科医師会・薬剤師会との合同研修 c) 会員・災害支援ナースの周知 a) 地区におけるイベント時の救護 b) 災害支援、ネットワークづくり c) 県・鹿児島市との災害協定後の支援計画の検討	・業務執行理事 ・災害看護検討委員会 ・災害看護検討委員会 ・事務局 ・業務執行理事 ・災害支援ナース ・災害看護検討委員会 ・災害支援ナース ・業務執行理事 ・地区長 ・災害看護検討委員会
10 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業の推進	a) 代替職員及び代替職員の必要な施設等の把握とマッチング b) 宿泊療養施設やクラスター発生時の看護職派遣に関する支援 c) 代替看護師等にスキルギャップ研修の実施 d) 新型コロナウイルス感染症に関する看護職の支援体制の構築	・業務執行理事
11 障害者支援福祉施設等の感染防止のための相談・支援等事業の推進 ★	a) 新型コロナウイルス感染症に関する相談対応 b) 研修会、現場支援等	・業務執行理事

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項 目	内 容	関係委員会等
1 Nursing Now キャンペーン	a) 看護の日・週間行事	・業務執行理事、地区長 ・看護の日・週間行事実行委員会 ・業務執行理事
2 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業の推進(重複)	a) 代替職員及び代替職員の必要な施設等の把握とマッチング b) 宿泊療養施設やクラスター発生時の看護職派遣に関する支援 c) 代替看護師等にスキルギャップ研修の実施 d) 新型コロナウイルス感染症に関する看護職の支援体制の構築	・業務執行理事

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項 目	内 容	関係委員会等																																													
1 組織強化・拡大 1) 協会組織の強化 ① 入会促進 ② 地区との連携強化 ③ 施設代表者会議 ④ 看護師等養成校との連携	<p>a) 各事業・研修を通してのPR活動</p> <p>b) 看護協会ホームページ・広報紙の充実 ・会員専用のページの充実</p> <p>c) 県医師会との連携</p> <p>d) 地区長情報交換会</p> <p>e) 看護学校行事(入学式への祝電・戴帽式・卒業式等)への出席, 教育協議会への参加</p> <p>f) 令和3年度入会率40%目標を目指す (単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>策定時の会員数 (H24. 7. 5)</th> <th>令和元年度 末日現在会員数</th> <th>令和2年度 末日現在会員数</th> <th>令和3年度 末目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>鹿児島</td><td>5,341</td><td>6,298</td><td>6,446</td><td>6,600</td></tr> <tr><td>南薩</td><td>791</td><td>806</td><td>838</td><td>870</td></tr> <tr><td>川薩</td><td>644</td><td>711</td><td>692</td><td>674</td></tr> <tr><td>出水</td><td>510</td><td>489</td><td>480</td><td>490</td></tr> <tr><td>始良伊佐</td><td>1,337</td><td>1,540</td><td>1,529</td><td>1,540</td></tr> <tr><td>大隅</td><td>1,562</td><td>1,639</td><td>1,632</td><td>1,625</td></tr> <tr><td>大島</td><td>672</td><td>731</td><td>722</td><td>730</td></tr> <tr><td>計</td><td>10,857</td><td>12,214</td><td>12,339</td><td>12,529</td></tr> </tbody> </table> <p>※県外および転居先不明の180名は、上記には含まれない。</p>	地区名	策定時の会員数 (H24. 7. 5)	令和元年度 末日現在会員数	令和2年度 末日現在会員数	令和3年度 末目標	鹿児島	5,341	6,298	6,446	6,600	南薩	791	806	838	870	川薩	644	711	692	674	出水	510	489	480	490	始良伊佐	1,337	1,540	1,529	1,540	大隅	1,562	1,639	1,632	1,625	大島	672	731	722	730	計	10,857	12,214	12,339	12,529	<p>・業務執行理事</p> <p>・会員管理担当者</p> <p>・業務執行理事 ・地区長 ・業務執行理事 ・地区 ・各委員会</p>
地区名	策定時の会員数 (H24. 7. 5)	令和元年度 末日現在会員数	令和2年度 末日現在会員数	令和3年度 末目標																																											
鹿児島	5,341	6,298	6,446	6,600																																											
南薩	791	806	838	870																																											
川薩	644	711	692	674																																											
出水	510	489	480	490																																											
始良伊佐	1,337	1,540	1,529	1,540																																											
大隅	1,562	1,639	1,632	1,625																																											
大島	672	731	722	730																																											
計	10,857	12,214	12,339	12,529																																											
2) ナースシップへの対応	a) 会員へナースシップの広報強化 b) キャリナース登録の推進	・業務執行理事																																													
3) 円滑な組織運営 ① 公益社団法人としての整備	a) 公益移行後の組織整備 文書管理規則の見直し b) 顧問弁護士の活用 c) 研修管理システムの稼働 d) 業務推進体制の検討 ★	・事務局																																													
② 県看護協会会議の定期開催	a) 事業目的達成に向けて各会議・委員会の連携・強化 ・通常総会 ・四職能委員会合同集会 ・理事会 ・運営委員会 ・職能委員会 ・常任・特別委員会 ・事業検討会 ・研究倫理委員会 ・県看護連盟との協議																																														
③ 地区関係会議	・地区集会 ・評議委員会 ・評議委員会への業務執行理事の参加	・地区長 ・担当委員 ・業務執行理事																																													
④ 日本看護協会関係会議への参加	a) 日本看護協会との連携を密にし重点事業の目的達成を図る ・日本看護協会通常総会・職能別集会 ・法人会・都道府県職能委員長会 ・九州地区法人会・連絡会・職能委員長会 ・担当者会議	・職能委員長 ・理事・職能委員長																																													
⑤ 役職員の資質向上のための研修・学会参加																																															
⑥ 会員情報登録管理	a) 会員情報管理の効率化 b) 会員情報管理の精度向上	・会員管理担当者																																													
⑦ 館内外情報管理	a) 館内ランのセキュリティ対策 b) 外部情報のセキュリティ対策	・事務局																																													
⑧ 災害時の対応	a) 火災・地震等発生時の研修生避難の検討、訓練 b) 事業継続計画の見直し及び体制整備	・事務局																																													

項 目	内 容	関係委員会等
2 広報活動		
1) 地域住民、看護職及び会員への 情報提供活動	a) 「看護かごしま」の充実 b) 新コーナーの検討 c) ホームページ・看護かごしまへの各委員会活動等の 掲載の徹底 d) 女性団体連絡協議会との連携 e) 入会パンフレットの普及	・業務執行理事 ・広報委員会 ・地区長 ・職能・常任・特別委員会 ・事務局
① 広報紙の発行 ② ホームページの定期的改善 ③ 本会事業関連冊子の作成と普及		
2) 社会への広報強化	a) 社会・マスコミへ向けた活動	・業務執行理事
① 関係機関・団体を通じた広報活動		
3) 「看護の日・看護週間」行事による 看護人材の確保を目指す ★	a) 県民への広報 主に若年層(小中高生)、進路選択に影響を 与える保護者・教員を対象 ★ b) 中学生・高校生のふれあい看護体験の募集・実施、 施設への呼びかけ c) 看護の出前事業の募集・実施、学校への呼びかけ d) 報告書の作成と配布	・事務局 ・看護の日・週間行事 実行委員会 ・業務執行理事 ・ナースセンター ・地区長
① キラリ! 看護のシゴト写真・パネル展 ② 看護職の仕事・看護職になるための進路 の紹介コーナーの設置 ③ 「ふれあい看護体験」 ④ 「みんなで話そうー看護の出前授業」 ⑤ 「看護への道」進路相談		
3 会員支援に関する事業	a) 研修会時の広報	・業務執行理事 ・医療・看護安全対策検討委員会 ・業務執行理事 ・事務局
1) 看護職賠償責任保険制度加入促進		
2) 会員の福利厚生	a) 各種表彰制度への会員の推薦 b) 慶弔・災害見舞制度の運用 c) 災害支援ナース傷害保障保険加入 d) 役員・委員の傷害保険加入 e) テーマパークの入場料助成等 f) 研修ポイント制の広報及び利用促進	
重点3		
4 施設管理に関する事項		
1) 鹿児島県看護研修会館の管理	a) 定期的保守修繕 b) 会館設備充実	・事務局
① 建物整備の管理・運営		
② 看護研修会館建設準備委員会開催	a) 会館建設に伴う課題の集約	
2) 図書室管理・運営	a) ホームページでの新規図書、雑誌紹介・図書検索 b) 雑誌、ビデオ、DVDなどの整理 c) 教育環境の整備	・事務局
① 文書・文献等の充実 ② 文献検索体制の整備		

鹿児島県看護協会の看護管理者メーリングリスト登録のご案内

管理者向け情報共有の方法の一つに、メーリングリストを活用しています。(コロナ関連、協力依頼の呼びかけ、管理者向け最新情報の提供など)

まだ、ご登録されていない施設は、是非ご登録してください。

メール: kakankyo@orange.ocn.ne.jp 宛に、件名「メーリングリスト登録希望」として、施設・職位・氏名をご記入のうえ、ご返信ください。



要望書提出

1月29日に、「新型コロナウイルス感染症の影響下における令和3年度看護師等養成所における実習補完等の負担軽減のための支援の継続、及び新人看護職員の実践能力確保のための支援に関する要望書」を県知事へ提出しました。

鹿児島県くらし保健福祉部医師・看護人材課長に要望書を提出する田畑会長



令和2年度 日本公衆衛生協会会長賞受賞

おめでとうございます！

財部マチ子氏



東洋羽毛工業株式会社様から寄附金の贈呈を受けました。

4月2日、本協会看護研修会館におきまして、東洋羽毛九州販売株式会社鹿児島営業所 東郷所長様より、新型コロナウイルス感染予防対策費用として田畑会長へ寄附金（目録）が渡されました。



住友生命保険相互会社鹿児島支社様から寄附金の贈呈を受けました。

4月9日、本協会看護研修会館におきまして、住友生命保険相互会社鹿児島支社 小足支社長様より、住友生命のお客様の健康づくりをサポートする「Vitality」ファンディング活動を通じて、県民の皆様様の健康増進への取り組み費用として田畑会長へ寄附金（目録）が渡されました。



教育部の部屋が独立し、1階奥の元会議室の位置へ移動しました。

5月より、研修管理システム「マナブル」が導入されます。研修受講に係る手続きが簡便化されることを期待し、今後の教育事業の充実に繋がるよう取り組んでいきたいと思っております。

教育部専用電話 099-296-8117



実習指導者講習会に参加して



鹿児島県立始良病院
上池 智浩

今回の実習指導者講習会ではまず教育の原理や心理、方法など基本的なところから学ぶことができました。その中でも印象的だったのは指導者目線で教えた気になるのではなく、学習者の立場に立って伝えたことのどこまで理解ができているかを知り、学習者の自己効力感を高める発問、説明、指示をする必要があるということです。講習会での講義を受けていく中で受講前の現場を想起しながら、看護学生への自身の言動や態度、指導方法などの改善点を見出すことができました。

また、時代の流れにおいて少子高齢多死社会が進み、医療現場も病院完結型から地域完結型へと移行しています。養成所でもカリキュラムの改訂が行われるため、既存の知識を統合し、在宅での療養継続を踏まえた関わりを意識し指導することが求められることも学びました。さらに各領域別に指導のポイントがあり、それぞれの特殊性があることを知り、同時に理論に基づいた指導や看護する上で大切な姿勢などは、どの領域でも共通して指導していく必要があるということが分かりました。

実習指導案作成では、看護学生に何を学んで欲しいかを検討し、看護学生のレディネスに合わせて三観、週案、日案の流れを踏んだ上で教材化する過程を経験することができました。この経験は今後実習指導にあたる際に各養成所の実習要項に基づいて指導することができ、看護教員との情報共有もしやすく、養成所の指導目標をおさえながら病棟スタッフとの架け橋となる存在として指導を深化させることができると感じました。

しかし昨今の新型コロナウイルス感染症の流行に伴い看護実習が受けられない現状があり、患者さんとの対人関係確立や学んできた基本的な看護技術を臨床の場で経験できないことが危惧されています。そのため今後の課題としては、コロナ禍のため今後も看護実習自体が様々な制約をされることが予想されますが、その制約の中でも最大限の実習効果が得られるよう指導方法を工夫することや、次年度の新人看護師育成に対して、実習で充分学べなかった部分を踏まえて育成する必要があることを周知していく役目があると思います。この学びを今後の看護学生の実習指導に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。





私のセカンドキャリア

東郷 令子



現在新型コロナが蔓延する中、命を守るために、医療機関、介護関連機関、訪問看護ステーション、保健所、市町村役場など、ぎりぎりのところで懸命に働いてくださる看護職の皆様方の日頃の活動に心より感謝申し上げます。

私は看護協会の中で、セカンドキャリア世代の生きがいと社会貢献の活動支援の場であるパワフル age 委員会において、構成員6人のメンバーの中で、約2年間活動させていただきました。

パワフル age 委員会では、有償ボランティアを推進する中で、ボランティア活動における体験や情報を共有しボランティア活動への参加意欲を高めるため、有償ボランティア交流会を企画しました。その中で退職後もいきいきと活動する看護職のパワーと素晴らしさを感じました。

また、一昨年鹿児島で行われた慢性期看護学術集会では、協力委員として準備から参加し、全国の看護職の方々と交流させていただく機会にも恵まれました。

今年度は、新型コロナ禍のため開催が危ぶまれましたが、感染対策を行う中、国体リハーサルや夏祭り等を通してのボランティア活動体験報告や救護活動の実際を企画しました。また、健康づくりやボランティア活動に活かすことをねらいとして「カラーコーディネートと健康」というテーマで研修会を開催しました。このような社会情勢だからこそ、参加者にとっては、ボランティアとしての社会参加のあり方を身近に感じると共に、色を通して心を元気にするきっかけづくりになられたようです。

15年間継続してきた特別委員会としてのパワフル age 委員会は、令和2年度をもって解散になることが理事会で決定されましたが、超高齢社会が進む中、看護職のセカンドキャリアは、今後ますます求められると思います。

私も人生百年時代を迎えようとする今、ボランティア活動や仕事等を通して、社会にお返ししていきたいと思います。

今後の看護職の皆様方の活動に心からの感謝と声援をお送りさせていただきます。

職場環境改善委員会より

職場環境や労働環境の改善につながる業務改善事例の募集

職場環境改善委員会では、働きやすい職場環境や労働環境改善につながる取り組み事例を募集しています。

ちょっとした工夫でこんな改善につながった事例や、働きやすい環境を目指したユニークな取り組み事例がございましたら、是非、ご応募下さい。お寄せいただいた事例は10月号「看護かごしま」へ掲載予定です。

連絡先：099-256-8025

担当：鹿児島県ナースセンターまで

教育部よりお知らせ

1. 始良・伊佐地区・大隅地区の研修内容が変更になりましたのでお知らせします。

※ 研修の詳細につきましては、地区長にお問い合わせください。

変更部分

	研修	月日	講師（敬称略）	会場	申込み・問合せ先
始良伊佐	第1回教育研修会 「在宅看護と看取りケア」	6月12日（土）	県立北薩病院 緩和ケア認定看護師 新留咲子 南九州病院 ソーシャルワーカー 久永佳弘 始良郡医師会訪問看護ステーション 井元和代 小規模多機能型居宅介護事業所 黒岩尚文 霧島市立医師会医療センター がん性疼痛看護認定看護師 永里佳奈 緩和ケア認定看護師 松元和代	Web	地区教育委員長
	第2回教育研修会：新人研修 「フィジカルアセスメント」	7月3日（土）	霧島市立医師会医療センター 集中ケア認定看護師 平野里美	Web	地区教育委員長
	第3回教育研修会・始良伊佐地区医療安全ネットワーク研修 「認知症高齢者の対応と医療安全」	9月11日（土）	群馬大学大学院保健学研究科 准教授 伊藤美緒	みぞめ館公民館 (状況によりWeb研修)	地区教育委員長
	第4回教育研修会：新人研修 「救急蘇生とBLS」	10月24日（土）	鹿児島生協病院 集中看護認定看護師 山下久美子	国分生協病院	地区教育委員長
	第5回教育研修会：「災害看護」	11月20日（土）	南薩地域振興局保健福祉環境部 技術専門員 上室真由美	隼人町農村改善センター（状況によりWeb研修）	地区教育委員長
大隅	第1回 研修会：特別講演 寄り添う人のための「ほめる達人講座～心を照らすあかりことば～」	6月5日（土） 14：00～	株式会社リヒト代表取締役 一般社団法人日本ほめる達人協会 特別認定講師 福元直子	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	第2回 研修会： 「卒後1年目アクティビティ」	7月3日（土） PM	地区教育委員	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	第3回 研修会： 「感染予防について」	8月21日（土） PM	大隅地区 感染管理認定看護師	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	第4回 看護管理者研修会： 「未定」	9月18日（土） PM	未定	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	第5回 研修会：「褥瘡について」	10月23日（土） PM	鹿屋医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師 室上成美	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	第6回 研修会：「卒後1年目：フォローアップ研修 ナラティブ」	1月29日（土） PM	医療法人徳洲会大隅鹿屋病院 集中ケア認定看護師 山下朋子	鹿屋市中央公民館	地区教育委員長
	医療安全ネットワーク研修「未定」	11月	未定	未定	医療安全ネットワーク委員

2. 一般研修【臨床倫理のススメ】『立ち止まり、選択を意識し、物語を共に紡ぐ』10月16日（土）開催予定の研修時間は、**9：30～16：00**を予定していますので、ご注意ください。

3. 研修管理システム（マナブル）について

1) 教育冊子や先日郵送しました「研修管理システム導入の留意事項」にてお知らせしましたが、5月1日より研修管理システムの本格稼働に伴い、研修の申込方法が変わります。まず研修管理システムへの会員登録が必要となります。説明会に参加された施設はテスト画面にて操作の練習後、5月1日より登録を開始してください。参加していない施設はホームページの施設用・個人用・利用者用のマニュアルをそれぞれダウンロードしたうえで、操作練習用のURLから練習していただき、同様に5月1日より会員登録をお願いします。研修管理システムには、ホームページのマナブルのバナーから入ることができます。なお操作練習用のURLは4月22日をもって削除されますのでご了解ください。

*研修申込は、これまで同様申込用紙によるfaxでの申し込みもできますが、マナブルに会員登録してマナブルからの申込を推奨します。マナブルからの申込の場合、受付はスマホによるQRコードの読み取りによって行いますので、スマホをご持参ください。またマナブルからの申込の場合は、受講料は事前支払いになります。併せてマニュアルをご確認ください。ご不明なことがありましたら、**月～金曜日の14時から16時**の間に教育部までお問い合わせください。

4. 研修の申込期間の変更について

6月に実施予定のWEB研修の申込みは、5/1～5/31となっていたりましたが、5/1～5/15に変更します。この研修に関しては、マナブルからの申込だけ受け付けますので、ご了承くださいませようお願いします。

お問合せ先 【電話番号 099-256-8081（代表ダイヤル）、099-296-8117（教育部専用ダイヤル）】



マナブルシステム
ログイン用

地区だより

出水地区

教育委員会

令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、予定していた研修会は中止や日時を変更し、感染予防を行い状況に合わせて実施しました。以下4回の研修の報告をいたします。

8月8日「救急・急変時の対応」を実施。事例を取り入れ大切なところは繰り返し講義があり、理解しやすく実践ですぐに活用できるとの意見が多数聞かれました。

9月19日医療安全との合同研修会「気づく力、見守る目を養うためのKYT」は、初めてのWeb研修でした。質疑応答も問題なく行っており通常の研修と同様、満足できたの意見が多く各施設で同時に研修の視聴ができると効果的だと思いました。

12月5日「災害看護～災害支援ナースの活動」では、災害の対応にはスピードが大事で避難生活では心身ともにストレスを感じにくくする配慮も大切であると教えて頂きました。災害支援ナースに登録し、多くの方の手助けをしたいという意見も聞かれました。

1月30日「日々の感染予防策、リスクを予測し備える～個人防護衣着脱法」の研修会を介護施設向け、医療機関向けの二部構成で行いました。基本的な感染対策を学べて良かった、日常の業務に活かせる内容であったと好評でした。研修は皆さんの協力もと毎回、40名前後の参加者がありました。病院の看護師だけではなく、施設などからの参加もあり、交流の場にもなりました。次年度も出水地区の看護職の資質向上のため、実践に活かせるような教育活動をしていきたいと思ひます。



地域ケアサービス委員会

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ほとんどのイベントが中止となりました。令和3年1月に出水総合医療センター主催の市民講座に参加させて頂き、市民の方々に手洗いチェッカーによる手洗い体験・指導を行いました。コロナ禍において、衛生的手洗い方法に興味を示される方も多く、有意義な活動となりました。次年度は、活動内容や方法を工夫して取り組んでいきたいと思ひます。



医療安全ネットワーク会

2020年度は、コロナ禍の状況もあり、感染予防対策を考慮し活動を行った。医療安全研修では、「気づく力・見守る目を養うためのKYT」をテーマにweb研修で開催した。アンケート結果では、「web研修でもわかりやすかった」「KYTを実践していきたい」という意見が多く寄せられた。会場での研修と同様の効果が得られたと思われる。その他では、「報告・連絡・相談について」の講演や「認知症の対応について」のグループワークを行い、その後情報交換会を行った。毎回実施する情報交換会では、施設の方と交流がもて、「認知症対応について現場でアセスメントした対応の必要性」や「報告連絡相談の時のSBARの活用」など学び・検討する機会になった。次年度も出水地区の看護職の皆さんに医療安全に関する情報共有と知識の向上ができるように工夫して取り組んでいきたいと思ひます。



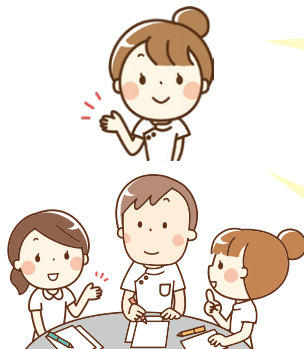
大島地区

教育委員会

災害支援ナース 原田ケイ子先生

大島地区では、看護教育の質の向上、教育研修の充実を目標に研修を行いました。

災害看護の基礎、活動内容について講師の体験を含めて講演して頂きました。いつ起こるか分からない災害に地域や施設でどんな対応をしていくか。参加者からは「平時にできないことは災害時にもできない」という言葉が印象的だった、職場での災害に対する備えや訓練を考えていきたい。災害支援ナースに興味を持ったとの声を頂きました。



【フィジカルアセスメント研修 新人合同研修】(午前)

「呼吸と循環：こんなときどうする」
「いつもと違う」「何か変だな」と気づくことの大切さを意図的に観察することを学びました。



【フィジカルアセスメント研修 一般研修】(午後)

「フィジカルアセスメント：呼吸と循環」
集中ケア認定看護師 中村 倫丈 先生
自分たちが感じる異変を後輩たちにどう伝えるか。
「こんな時はどうするか」を教えるためのトレーニングを学びました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった研修も多く、会場の選定や参加人数の制限など、感染対策を行いながらの開催でしたが、介護職の参加もあり各研修会とも参加者からの感想も大変好評でした。

今後はオンライン形式での研修会も検討しながら研修会の企画を行い、看護だけではなく他職種との連携も交えながら、教育研修を受けた方達が、研修で受けた知識や技術を実践できることで、大島地区の看護の質向上に向けて取り組んでいきたいと思えます。

地域ケアサービス委員会

大島地区地域ケアサービス委員会は、地域住民の健康及び福祉の増進に貢献することを目的とし活動しています。関係機関と連携を図り大島地区で行われる様々なイベントに参加し、健康相談や看護職に関する情報提供等を行ってきました。今年度は、新型コロナウイルス流行の影響を受け、イベントの中止・活動計画の変更が相次ぎました。その中で、奄美市の進路ガイダンスガイドブック作成に携わり、いきいきと働く看護職を掲載し紹介することができました。また、2月には地域で開催される認知症カフェへ参加し、認知症の方を介護するご家族や訪問サービス事業の職員や行政の方々と交流を深め活発な意見交換ができました。次年度は、感染予防策を踏まえ、地域貢献できる活動の幅を広げられるよう取り組んでいきたいと思えます。



中高生進路ガイダンスブック

医療安全ネットワーク会

大島地区のネットワーク担当病院と各施設の安全管理者との連携を図り、相互の情報提供・相互支援を通して看護の安全対策や医療事故防止対策を行うことを目的に活動しています。現在7施設が参加し、年4回の会議、1回の研修会を実施しています。本年度は新型コロナウイルス感染症対策として、予定していた研修会は中止しネットワーク委員のみで輸血についてのDVD研修会を開催しました。来年度も柔軟に対応し研修会を計画していく予定です。



活動内容は、各施設でのインシデント・アクシデント報告に対する事例検討や情報交換を行い、自施設での医療安全の取り組みに役立てています。また医療安全対策地域連携のための相互評価を実施し、連携施設の見学を通じて相互の医療安全対策の向上に努めています。今後も地域のネットワークを強化し、大島地区の医療安全の質の向上と施設間の連携に取り組んで参ります。



鹿児島県ナースセンターは、看護職の無料職業紹介サイト「e ナースセンター」を利用した無料職業紹介事業、離職者の届出制度の登録窓口と登録者への情報発信、潜在看護職の再就業を支援する研修事業、将来の看護人材確保に向けた「看護の心」普及事業として「ふれあい看護体験」「出前授業」等を行っております。求人施設及び求職者の皆様からご意見をいただきながら、県内の看護人材確保に貢献できるよう努めてまいりますので、是非ご活用くださいますようお願い申し上げます。

1. 無料職業紹介事業

1. 「e ナースセンター」を利用して看護職の無料職業紹介事業を行い求人施設と求職者のマッチングを支援します。
2. 電話・メール・来所相談等で施設見学の調整やお仕事探しのお手伝いをいたします。
3. 県内12カ所のハローワークで経験豊富な就業相談員が毎月定期的に相談をお受けします。



e ナースセンター

2. 看護職の届出制度

平成27年に開始された離職看護師等の届出制度「とどけるん」の登録窓口として、制度に関する広報や登録者の再就業支援を行います。届出は努力義務となっております。以下の場合には届出をお願い致します。

- * 保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちで仕事をしていない方
- * 病院等を離職された方



とどけるんサイト

3. 研修事業

令和3年度の研修事業は以下のとおりです。

詳細は協会のホームページ及び令和3年度教育計画冊子をご参照ください。

研 修 名	目 的	対 象 者	開 催 予 定 日
再就業支援セミナー	就業に向けて必要な知識と技術を学び、看護実践力と就業意欲を高め、職場復帰を容易にする	1年以内に就業を希望している看護職	11月30日(火)・12月3日(金) 12月9日(木)
再就業技術支援セミナー (採血)	未就業者が採血技術を習得することにより、職場復帰を容易にする	3ヶ月以内の再就業を考えている看護職	奇数月の第4木曜日 7月・9月は第5木曜日 時間：13:00～15:00
再就業応援セミナー (応援カフェ)	求人施設と求職者の交流を通して、求職者の就業意欲を高め求職活動の動機づけとする	県内就業を希望する未就業の看護職	7月28日(水) 1月28日(金)
潜在助産師再就業支援セミナー	最新のマタニティケアを再確認し、再就業に必要な知識・技術・態度を学び職場復帰を容易にする	未就業の助産師及び就業後1年未満の新人助産師	11月20日(土)・11月27日(土) 12月3日(金)・12月11日(土) 12月25日(土) * 講義は新人助産師合同研修会に参加
看護人材確保・活用対策セミナー	事例を通して求職者が魅力を感じる職場づくりについて考える	看護管理者、事務長、人事担当	10月8日(金) 予定
訪問看護師養成研修 1) 「訪問看護eラーニング」を活用した研修 2) 訪問看護「入門コース」研修	在宅での療養生活に必要な知識・技術を習得し、質の高い看護サービスが提供できる訪問看護師を養成する。	1) 「訪問看護eラーニング」活用が可能な看護職 2) 訪問看護に興味や関心のある看護職	1) 5月14日～12月4日 2) 6月4日～10月9日

看護職の働く職場紹介 No.3 ～再就業編～

今回は、令和3年1月26日開催の「看護職の再就業応援カフェ（霧島市）」に、助言者として参加された有馬里恵さんの再就業体験談と、有馬さんの再就業を受け入れ、支えていただいた霧島市立医師会医療センターをご紹介します。

ブランク11年、不安でいっぱい再スタート

病棟勤務5年の後、結婚を機に退職し11年が経過。きっかけは、コロナ禍で看護師が不足しているというナースセンターからの連絡だった。面談で、何も出来なくて就業することへの不安、恐怖心が大きいことを正直に伝えた。「患者様は看護師がいてくれるだけで安心できるから、就業を考えて欲しい。」と看護部長さんは言って下さった。

面談後採血室を見学した。忙しそうな現場だが挑戦してみたい気持ちもあった。長期休みに子供を預けられる院内学童保育があり、悩んだあげく、週3日、子どもが帰宅するまでの8時半～12時半の勤務を始めた。

初めの2週間程は、師長さんや副師長さんが、採血室業務の流れやシミュレータでの実技指導をして下さり、私自身も血管・神経の走行等を学習し直した。シミュレータで慣れてくると、師長さんやスタッフの方が自らの手を出して、何度も何度も針を刺させてもらった。私が、別室で指導を受けている間にも採血室には大勢の患者様が来られていた。私の為に師長さん方の業務が出来ず、申し訳なく、その場から逃げ出したい気持ちで、立っているのが精一杯だった。私の様子を見た副師長さんの、「大丈夫ですか？きつそうですね。私でも知らない病院に行ったら、同じようになると思います。ここにいるだけですごいですよ」という言葉に救われた。



有馬里恵さん
(応援カフェにて)



(応援カフェにて)

周囲のサポートで頑張れた8ヶ月、心から感謝！

就業後、何度も泣き言を言った。その度に私を受け止めて下さり、「11年空いていれば新人みたいなものだから、周りの人と比べないでね」「自分の出来ることをやれば良いのよ」と言葉を掛けてもらい、その言葉に救われながら勤務を続けた。初めて見聞きする事も多く、戸惑いもたくさんあった8ヶ月。いつも気に掛け、励まして下さるスタッフの方々への感謝の気持ちを忘れず、掛けて頂いた数々の言葉を思い出し、困ったときには相談し、ありのままの自分自身を受け止めながら、出来ることを精一杯取り組み、一日、一日積み重ねていきたいと思う。

<師長さんからのメッセージ>

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、受診相談などの電話対応、発熱や症状がある患者のトリアージも増え、一般外来や救急外来も煩雑化していき、現場も苦慮していました。そのような中で看護協会から、看護師の復職支援の機会をいただきました。人手不足に悩んでいたのも、とても有難い出来事でした。臨床の現場から離れていた期間も長く、復職することへの不安もありました。本人と話し合い、採血室での業務を担ってもらうこととなり、採血に必要な看護技術の習得に向けて、副看護師長を指導者として、シミュレータを使用、技術チェックを行うなど、復帰に向けてサポートしていただきました。「自分も何か役にたきたい」という思いがあり、毎日緊張や不安の中でしたが、日々前向きに取り組んで、患者さんへの声掛けや当院のスタッフとのコミュニケーションも図れてきています。採血室の業務を担ってもらうことで、新型コロナウイルス感染症疑いの症例や救急対応などに専念することができ、外来看護師の一人として大きな力となっています。今回のような機会を得て、自分自身も学ぶことができ、とても良い経験となりました。

(看護師長 新村弥生)



<指導者からのメッセージ>

現場から離れて時間がたっており緊張が高い印象があり、周囲の負担になっているのではないかという思いがあったため、まずは人となりを教えてもらい、私のこれまでの経験も話したりしながら、少しでも気配りや戸惑いを表現しやすい関係を作れるように意識し、採血室での業務を安全に行えるようにシミュレータを用いながら段階的に技術の習得ができるように計画した。また、今回職場復帰を考えた理由が、コロナ禍の中何かできることはないだろうかと感じたことから聞き、一歩踏み出された気持ちを大事にしたいという強い思いが私自身にあった。不安な気持ちと前向きに進みたい気持ちと葛藤している様子も感じられたため、外来スタッフの一員であるということを感じられるよう、スタッフからも声掛けしてもらうよう雰囲気を作りプラスの思いに視点を合わせた言葉かけを行った。患者さん・家族に心を込めて接している姿を目にすることで私自身も励まされていた。非常勤で勤務時間にも制限があるため、関わる時間を捻出することに苦労したが、困ったことを記載してもらうノートを活用し、担当ブースのスタッフと連携できたことで助けられた部分が大きかったと思う。(指導者 副看護師長 小林聖子)



コロナ禍という、体験した事のない年になりました。霧島市立医師会医療センターは、今を満身創痍で頑張っていこうと、地域に愛される新病院（全室個室）を目指して日夜奮闘しております。患者さんに安心して療養して頂けるよう、職員も働きやすい環境、職員の気持ちのこもった病院を目指しております。

一緒に働きませんか？ 興味のある方はぜひ見学にいらしてください。お待ちしております。

(看護部長 三島真美)

霧島市立医師会医療センター

〒899-5112 霧島市隼人町松永3220番地
TEL: 0995-42-1171 FAX: 0995-42-2158



令和3年度 ハローワークにおける看護職員就業相談日予定表

鹿児島県ナースセンターでは地域のハローワークに協力をいただき、毎月、定期的に看護職の就業相談を開催しております。

看護職として経験豊富な相談員が様々な相談をお受けし、再就業にむけたアドバイスなどを行います。

詳しい日程などについては鹿児島県ナースセンター又は各ハローワークにお問合せ下さい。

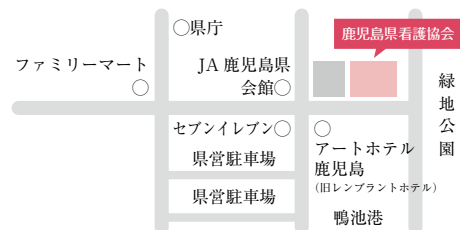
【こんな方にお勧め】

- ・看護の資格を活かしたい
- ・ブランクがあるので不安
- ・セミナーの情報が欲しい
- ・自分に合った仕事を探したい
- ・これから看護の資格を取りたい
- ・その他

ハローワーク	相談日時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指 宿	第3火曜日 13:30～16:30	20	18	15	20	17	21	19	16	21	18	15	15
加 世 田	第2水曜日 13:30～16:30	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9
川 内	第3火曜日 13:30～16:30	20	18	15	20	17	21	19	16	21	18	15	15
伊 集 院	第2火曜日 14:00～17:00	13	11	8	13	10	14	12	9	14	11	8	8
出 水	第3火曜日 13:30～16:30	20	18	15	20	17	21	19	16	21	18	15	15
国 分	第2月曜日 9:00～12:00	12	10	14	12	16 第3	13	11	8	13	17 第3	14	14
か の や	第3木曜日 8:45～11:45	15	20	17	15	19	16	21	18	16	20	17	17
大 隅	第3木曜日 8:45～11:45	15	20	17	15	19	16	21	18	16	20	17	17
志 布 志	第2水曜日 10:00～12:00	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9
熊 毛	随時 14:00～16:00	28								22			
名 瀬	第3火曜日 14:00～17:00	20	18	15	20	17	21	19	16	21	18	15	15
鹿 児 島	第3木曜日 13:30～15:30	15	20	17	15	19	16	21	18	16	20	17	17

【離職看護師等届出制度「とどけるん」届け出状況】

2015年10月～2021年3月までの届出状況
 全国 140,812名 鹿児島県 2,424名
 2021年1月の届出(鹿児島県) 27名
 2021年2月の届出(鹿児島県) 69名
 2021年3月の届出(鹿児島県) 55名



【e ナースセンター登録有効求人・有効求職状況】

	R3.1月	2月	3月
求人数(人)	867	863	952
求職者数(人)	388	400	443
就業者数(人)	22	21	58

鹿児島県ナースセンター

〔看護師等無料職業紹介所 46-ム-010002〕
 相談日：月～金 9:00～12:00 13:00～16:00
 住 所：〒890-0024 鹿児島市鴨池新町21-5
 TEL：099-256-8025 FAX：099-256-8079
 Eメール：kagoshima@nurse-center.net
 ホームページ：https://k-kango.jp/

理事会報告

令和2年度 第6回 理事会

日時：令和3年1月16日（土）13：27～15：24
16名出席

Ⅲ 協議事項

- 1 基本方針に関する事項
 - 1) 令和2年度鹿児島県看護協会事業検討会を踏まえての今後の取組について
- 2 事業推進に関する事項
 - 1) 知事への要望書提出について
新型コロナウイルス感染症の影響下における令和3年度看護師等養成所における実習補完等の負担軽減のための支援の継続及び新人看護職員の実践能力確保のための支援に関する要望
- 3 管理的事項
 - 1) 令和3年度改選役員・推薦委員並びに2022年度代議員及び予備代議員の推薦状況について
 - 2) 2021年度日本看護協会 改選役員・推薦委員候補者の推薦について
- 4 会員支援関係
 - 1) 令和3年度鹿児島県看護協会名誉会員候補者について
 - 2) 令和3年度鹿児島県看護業務功労者知事表彰候補者の推薦について
 - 3) 令和3年度鹿児島県看護協会会長表彰者の推薦について

Ⅳ 報告事項

- 1 基本方針に関する事項
 - 1) なし
- 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) 看護職員就業相談事業
 - 3) 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業について
 - 4) 看護師等養成所実習補完事業について
 - 5) 研修システムについて
 - 6) 訪問看護供給体制確保推進事業について
 - 7) 看護基礎教育を考える会について
 - 8) 全国献血推進大会（鹿児島大会）に伴う車両寄贈について
 - 9) 令和2年度の収支について
 - 10) 2020年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について
 - 11) 桜島火山爆発総合防災訓練について
 - 12) 災害支援ナースの登録状況について
- 3 管理的事項
 - 1) 職員の雇用状況について
 - 2) 理事会議事録について
- 4 会員支援関係
 - 1) 令和2年度鹿児島県看護協会会員数及び令和3年度会員継続申し込み状況について
- 5 その他

令和2年度 第7回 理事会

日時：令和3年3月13日（土）13：30～16：47
17名出席

Ⅲ 協議事項

- 1 基本方針
- 2 事業推進に関する事項
 - 1) 令和3年度看護の日・看護週間取組について
 - 2) 障害福祉サービス確保のための支援対策事業について
 - 3) 与論町から在宅支援に関する要請について
- 3 管理的事項
 - 1) 職員の人材確保について
 - 2) 令和2年度補正予算案について
 - 3) 令和3年度予算案について
 - 4) 令和3年度鹿児島県看護協会通常総会及びプログラム並びに議案について
 - 5) 令和3年度役員・職能委員・推薦委員候補者及び2021年度代議員・予備代議員について
 - 6) 令和3年度副会長及び常任理事候補者の選定について
- 4 会員支援
 - ・鹿児島県看護協会会長表彰候補者の推薦について

Ⅳ 報告事項

- 1 基本方針
- 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) 研修システムについて
 - 3) 看護師等養成所実習補完事業について
 - 4) 看護職員就業相談事業について
 - 5) 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業について
 - 6) 新型コロナウイルス感染症に係る企業からの寄付金での緊急用PPE配布について
 - 7) 訪問看護供給体制確保推進事業について
 - 8) 訪問看護総合相談センターに関する事について
- 3 管理的事項
 - 1) 理事会・運営委員会議事録について
- 4 会員支援
 - 1) 令和2年度及び令和3年度の鹿児島県看護協会会員数

Ⅴ その他

- ・理事会：令和3年5月14日（金）午前9時30分～
- ・地区長情報交換会：同上
午前11時30分～午後1時15分
- ・令和3年度日本看護協会通常総会代議員研修会：
同上 午後1時30分～午後3時

今年は「看護の日・看護週間」事業のイベントで写真展をおこないます。

「きらり！看護のシゴト写真・パネル展」 日時：5月12日（水）～5月18日（火）

場所：山形屋 3階2号館から3号館3階への通路（ブリッジギャラリー）

☆5月15日（土）・16日（日）10：00～16：00 看護職になる為の進路の紹介コーナーを設置し、説明・相談に応じます。
是非まわりの方へお声かけお願い致します。

編集後記

暖かい春風に新入職員の笑顔と希望の光を乗せて新年度も動き始めました。

希望の光が皆さんの道標となり、以前のような日常が戻ることを期待しております。

皆さんの周りにも心地よい風が吹くことをお祈りして…

広報委員一同



看護専門職として
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の
向上のため活動しよう



公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079
URL <https://k-kango.jp>
E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp